

The Behaviormetric Society of Japan

2014



日本行動計量学会

第42回大会 プログラム冊子

Program of the 42nd Annual Meeting of the Behaviormetric Society of Japan

2014年9月2日(火)～5日(金)



東北大学

日本行動計量学会

第 42 回大会プログラム

この度、日本行動計量学会第 42 回大会を東北大学川内キャンパスにて開催させていただくこととなりました。仙台での開催は、1997 年 9 月の第 25 回大会以来、17 年ぶりということになります。第 25 回大会でも東北大学が「開催校」となりましたが、会場は仙台市戦災復興記念館でした。東北大学のキャンパスでの開催は、初めてのこととなります。

東北大学にはいくつかのキャンパスがありますが、大会会場となる川内キャンパスは市の中心部から広瀬川を渡ったところに位置しています。静かな環境でありながら、JR 仙台駅からバスを利用しておおむね 15 分程度とアクセスにも便利な場所です。川内キャンパスは主として全学教育に利用される北キャンパスと文理学部が位置する南キャンパスから構成されています。大きな教室を数多く備えた講義棟のほか、昼食等にキャンパス内に食堂やカフェもご利用いただけますので、多くの方にお集まりいただくのに適していると考えました。初日(2014 年 9 月 2 日[火])午後のチュートリアルセミナーでは、「消費者行動データ分析のための構造モデリング——入門からビッグデータ活用まで——」をテーマとした講演を実施します。初日から奮ってご参加ください。

当初、会場を「川内北キャンパス」とご案内しておりましたが、会期 3 日目(9 月 4 日[木])のイベントを「川内南キャンパス」の東側に立地する「東北大学百周年記念会館 川内萩ホール」で開催させていただくこととしました。同会館は旧東北大学記念講堂を改装して 2008 年 10 月に完成した施設です。1,200 席あまりの規模のホールは、世界水準の音響と学術会議機能を備え、学術会議や講演会のほか、音楽コンサートなどを楽しんでいただけるものとなっています。このホールでは、西里静彦先生(トロント大学名誉教授)による特別講演のほか、一般公開のイベントを実施いたします。「東日本大震災被災地における住民の意向の把握とその課題」をテーマとする公開シンポジウムに加え、その前に、学友会に登録している二つの学生団体の協力を得てミニコンサートを開催することになりましたので、併せてお楽しみいただければ幸いです。また、夕方には同会館に付設されている会議室(通常は三つの小会議室に分かれています、仕切りを外すことで大会議室として使用できます)で懇親会を実施いたします。

川内北キャンパスと南キャンパスは一般道をはさんで両側に立地しており、実質的に一体のキャンパスです。東日本大震災による被害も軽微で、近年、整備も進んでおりますので、参加者の皆さま方に心地よく緑豊かな雰囲気味わっていただけるのではないかと期待しております。お時間に余裕がありましたら、ぜひ、周辺の散策などもお楽しみください。

第 42 回大会実行委員会

委員長	木村邦博 (東北大学大学院文学研究科)
副委員長	倉元直樹 (東北大学高度教養教育・学生支援機構)

大会の概要

1. 基本情報

- (1) 期 間: 2014 年 9 月 2 日(火)～2014 年 9 月 5 日(金)
2 日は、チュートリアルセミナー
- (2) 場 所: 東北大学川内キャンパス
- (3) URL: <http://bsj.wdc-jp.com/2014/>
- (4) 問い合わせ先:
大会ヘルプデスク(bsj-desk@bunken.co.jp)
大会実行委員会(bsj2014@he.tohoku.ac.jp)
- (5) 大会の構成:
9 月 2 日(火) 13:30～16:30(受付開始 13:00) チュートリアルセミナー
9 月 3 日(水) 9:30～17:15(受付開始 9:00) 特別セッション、一般セッション
9 月 4 日(木) 9:30～11:00(受付開始 9:00) 特別講演
11:15～12:15 総会
13:15～14:15 ミニコンサート(公開イベント)
14:30～17:45 公開シンポジウム
18:00～20:00 懇親会
9 月 5 日(金) 9:30～14:45(受付開始 9:00) 特別セッション、一般セッション

2. 大会までのスケジュール

- | | |
|--------------------------|--|
| 2014 年 2 月 24 日(月) | Web サイト公開 |
| 2014 年 4 月 4 日(金) | 特別セッション企画募集開始
一般研究発表申込開始
抄録集用原稿受付開始
チュートリアルセミナー参加申込開始
大会参加事前申込開始 |
| 2014 年 5 月 16 日(金) | 特別セッションの企画募集締切 |
| (5 月 30 日(金)まで延期) | |
| 2014 年 6 月 2 日(月) | 一般研究発表申込締切 |
| (6 月 18 日(水)まで延期) | |
| 2014 年 6 月 10 日(火) | 抄録原稿提出締切 |
| (6 月 18 日(水)まで延期) | |
| 2014 年 8 月 1 日(金) | プログラム冊子発送予定 |
| 2014 年 8 月 12 日(火) | 大会参加事前申込締切 |
| 2014 年 9 月 2 日(火)～5 日(金) | 第 42 回大会 |

3. 参加費等

(1) 参加費

	正会員	学生	賛助会員	非会員
早期振込	5,000 円	3,000 円	5,000 円	7,000 円
当日支払	6,000 円	4,000 円	6,000 円	10,000 円

- 参加費には抄録集 1 冊を含みます。
- 正会員には名誉会員・シニア会員を含みます。
- 学生の参加費には準会員・非会員の区別はありません。
- 賛助会員は 3 名様まで無料です。事前に参加券を 3 枚お送りしますので、この券を持参された方が対象です。4 人目以降は、上記金額です。なお、事前参加申込より無料の登録を行った方も、当日必ず参加券をご持参ください。
- 抄録集は 1 冊 3,000 円で頒布します。
- 早期振込は Web による参加申込・参加費振込とも 8 月 12 日(火)までに行われた方が対象です。それ以後は会場で「当日支払」の会費をお支払いください。
- 公開企画のみの参加は無料です。

(2) 懇親会費

種別	懇親会費
早期振込	4,000 円
当日支払	5,000 円

- 定員に達した場合は受付を終了することがあります。
- 早期振込は Web による参加申込・参加費振込とも 8 月 12 日(火)までに行われた方が対象です。それ以後は会場で「当日支払」の会費をお支払いください。

4. 振込先

	ゆうちょ銀行 振替口座
記号番号	00190-4-386225
加入者名	日本行動計量学会大会

他の金融機関からゆうちょ銀行へお振り込みされる場合は、下記情報をご利用ください。

銀行名	ゆうちょ銀行
店名	〇一九店
店番	019
預金種目	当座
口座番号	0386225

※恐れ入りますが、振り込み手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

5. アクセス

仙台市営バスによる仙台駅前バスプールからのアクセス情報です。

- 9 番のりば(全てのバスが会場最寄りの停留所を経由します)
行き先: 宮教大・青葉台行, 青葉通經由動物公園循環
下車停留所(所要時間・運賃): 東北大川内キャンパス・萩ホール前(約 15 分, 180 円)
- 16 番のりば(本数がやや少なく, 東北大学百周年記念会館からは遠くなります)
行き先: 広瀬通經由交通公園・川内営業所行, 広瀬通經由交通公園循環
下車停留所(所要時間・運賃): 川内郵便局前(約 15 分, 180 円)
- タクシーの利用も可能です。通常の交通状況の場合, 所要時間 10 分程度, 料金は 1,500 円程度です。

6. 宿泊情報

東北大学生生活協同組合提供の宿泊情報です。

- 日本行動計量学会第 42 回大会 宿泊・交通の手配:
<https://www.u-coop.or.jp/tohoku/society/bsj/index.php>
- お申込み方法・取消変更について
<https://www.u-coop.or.jp/tohoku/society/bsj/index.php?mode=application>

無線 LAN

会場では、eduroam により無線 LAN 環境を提供いたします。既に、eduroam の ID をお持ちの方は、そちらをご利用ください。ゲスト用の ID を発行し、無線 LAN をご利用いただくことも可能ですので、必要な方は大会実行委員会にお申し出ください。なお、接続に関して必ずしも保証できない可能性もありますので、その旨、ご承知おきください。

発表者の皆様へ

1. 一般セッションにおける発表時間は、質疑応答を含めて 20 分です。時間厳守をお願いいたします。特別セッションは、1 セッション 2 時間となりますが、各発表の時間は、オーガナイザーの裁量によりセッションごとに異なりますので、事前にオーガナイザーにご確認ください。
2. 発表には、液晶プロジェクタが利用できます。コネクタは VGA 方式に対応しております。PC はご自身のものをご持参ください。また、セッション開始前に接続テストを済ませてください。何か不都合がございましたら、大会実行委員会にご相談ください。

3. 発表用の資料は原則として抄録集に掲載されたものとします。補足資料を利用する場合は、配布プリントをご自身でご用意ください。会場内にコピーサービスはありません。

懇親会

9月4日(木)18:00~20:00

東北大学百周年記念会館会議室で、懇親会を行います。参加費は早期振込4,000円、当日支払5,000円です。早期振込の締切は8月12日(火)です。大会Webサイトで参加申込の上、お振り込みください。

チュートリアルセミナー

日時:2014年9月2日(火) 13:30~16:30 (13:00 受付開始)

場所:東北大学川内北キャンパス(講義棟C棟C200教室)

タイトル:消費者行動データ分析のための構造モデリング
——入門からビッグデータ活用まで——

講師:石垣司(東北大学大学院経済学研究科)

申込方法:大会Webサイトからお申し込みください。

概要:

ビッグデータ時代の潮流を受け、消費者行動を理解するためのデータ分析は学术界・産業界の両者においてますます重要なトピックとして認識されている。本チュートリアルセミナーでは消費者行動データ分析のための構造モデリングの理論と実践について解説する。

はじめに、①消費者行動の要因(販促・環境など)と結果(購買・非購買など)の因果構造を確率モデルとして表現するアプローチを紹介する。具体的には、古典的な離散選択モデルから始めて、階層ベイズモデリングによる消費者異質性モデルについて解説する。次に、②機械学習やデータマイニングなどの帰納的方法論による購買行動分析や構造抽出を目指すアプローチを紹介する。具体的にはトピックモデルやベイジアンネットワークなどの手法について解説する。また、①と②の両アプローチの違いと長所・短所についても解説する。③最後に、構造モデリングを用いてサービス産業の持続的成長を実現するためのビッグデータ活用の実践を紹介・解説する。

参加費:

	正会員	学生	賛助会員	非会員
早期振込	3,000 円	2,000 円	3,000 円	4,000 円
当日支払	4,000 円	3,000 円	4,000 円	5,000 円

※早期振込の締切は 8 月 12 日(火)です。

第 42 回大会公開企画

日時:2014 年 9 月 4 日(木) 13:15~17:45

場所:東北大学百周年記念会館 川内萩ホール (東北大学川内南キャンパス)

共催:東北大学大学院文学研究科

東北大学大学院情報科学研究科(公開シンポジウム)

1. ミニコンサート

出演

東北大学混声合唱団(<http://tohoku-uv-konsei.lolipop.jp/>)

東北大学学友会吹奏楽部(<http://www.tohoku-wind.org/index.shtml>)

2. 公開シンポジウム

テーマ:

東日本大震災被災地における住民の意向の把握とその課題

概要:

今後の復興に向けて被災地の住民の意向をどう把握するのか、今回の震災特有の課題は何なのか。行政・マスメディア等、それぞれの観点から議論する。

(1) 第一部 基調講演「東日本大震災に対する政治の使命」

講師:

調整中

(2) 第二部 シンポジウム「東日本大震災被災地における住民の意向の把握とその課題」

コーディネータ: 河村和徳(東北大学大学院情報科学研究科)

パネラー: 郷内俊一氏(仙台市)

大江秀則氏(河北新報)

石川俊之氏(サーベイリサーチセンター)

コメンテータ: 後藤心平(FM 仙台パーソナリティ)

参加費: 無料(大会参加者だけでなく、どなたでも聴講可能です)

その他

1. 会議室

9月2日(火)、3日(水)、5日(金)の会場となる川内北キャンパス講義棟C棟3階に会議室を5室設けます。大会実行委員会が利用する時間帯以外は、セッションの打合せ等にご利用ください。また、茶菓の用意等はございませんが、空いている場合には昼食、休憩等にもお使いいただけます。

2. クローク

9月2日(火)、3日(水)、5日(金)の会場となる川内北キャンパス講義棟C棟では、クロークを開設いたします。貴重品を除き、大会公式行事開催時間帯にお荷物をお預かりいたします。なお、9月4日(木)の会場となる川内南キャンパス東北大学百周年記念会館にはクロークはありません。コインロッカーはありますが、大きさと数に限りがあります。

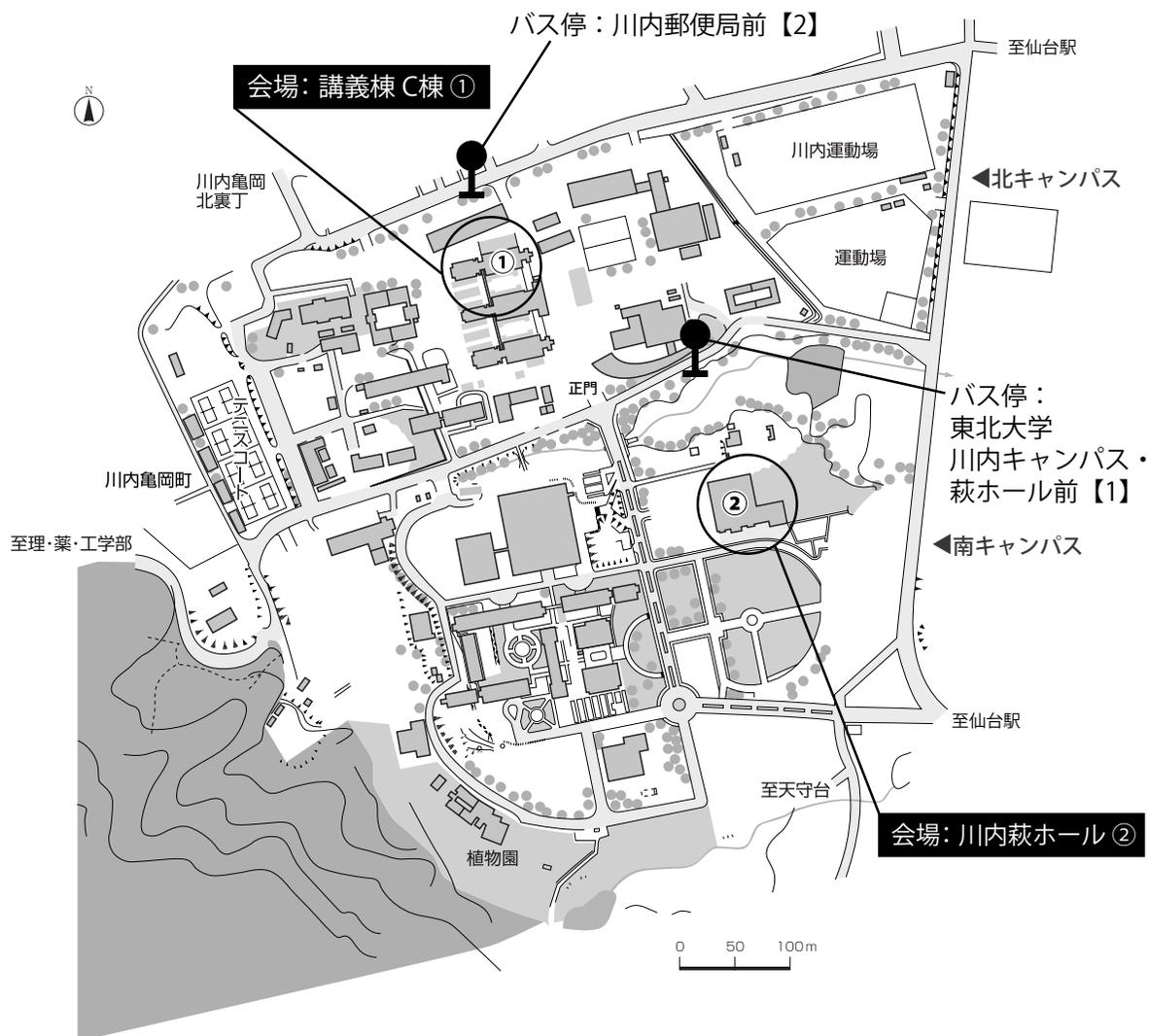
会場案内図 (川内北キャンパス・川内南キャンパスマップ)

9月2日(火)・3日(水)・5日(金)

➡ 会場：東北大学川内北キャンパス講義棟C棟 (C200 教室) ①

9月4日(木)

➡ 会場：東北大学百周年記念会館・川内萩ホール ②



仙台駅西口バスプールからのアクセス

- ① 9番乗場から「宮教大・青葉台行」「青葉通經由動物公園循環」に乗車
➡「東北大川内キャンパス・萩ホール前【1】」下車 (約15分、運賃180円)
- ② 16番乗場から「広瀬通經由交通公園・川内(営)行」「広瀬通經由交通公園循環」
➡「川内郵便局前【2】」下車 (約15分、180円)

川内北キャンパスで「ゴハン」を食べるなら。

川内北キャンパス「ゴハンMAP」



川内の杜ダイニング

営業時間11:00～14:30



キッチンテラスCouleur クルール

カレー・丼・量り売りコーナー
営業時間11:00～14:30



購買書籍店

営業時間11:00～14:00



C棟

1階



2階

第7会場
チュートリアル
セミナー会場
(C200教室)



3階



プログラム

9月2日(火)

13:30～ 16:30	チュートリアルセミナー 会場: 川内北キャンパスC棟C200教室 タイトル: 消費者行動データ分析のための構造モデリング——入門からビッグデータ活用まで 講師: 石垣 司(東北大学)
-----------------	--

9月3日(水)

	第1会場 C101教室	第2会場 C105教室	第3会場 C106教室	第4会場 C201教室	第5会場 C205教室	第6会場 C206教室	第7会場 C200教室
9:30～ 11:30	特別セッション	一般セッション	一般セッション	特別セッション	一般セッション	/	特別セッション
	大震災後の生活 と社会意識の計 量分析	医学	心理	非対称データの 解析(1)	数学・統計(1)		顧客を開発する マーケティング1
昼食							
13:00～ 15:00	特別セッション	特別セッション	特別セッション	特別セッション	一般セッション	/	特別セッション
	看護職志望者の 適性と大学入試	犯罪行動の計量	「日本人の国民 性第13次全国調 査」の成果と課 題	非対称データの 解析(2)	数学・統計(2)		顧客を開発する マーケティング2
15:15～ 17:15	特別セッション	特別セッション	一般セッション	特別セッション	特別セッション	/	一般セッション
	震災復興におけ る民間支援の役 割に関する実証 分析: サーベイ データを用いた 計量的アプロ ーチ	データサイエン スの現状	社会(1)	統計教育におけ る「新しい学び」 の展開	文化の測定方法 の多様なあり 方: 定量的手法 と定性的手法の 活用		マーケティング

9月4日(木)	
東北大学百周年記念会館川内萩ホール	
9:30～ 11:00	特別講演 数量化理論 部分空間と全空間の多次元解析 講演者: 西里静彦(トロント大学) 会場: 川内萩ホール
11:15～ 12:15	総会 会場: 川内萩ホール
昼食	
13:15～ 14:15	ミニコンサート 東北大学混声合唱団・東北大学学友会吹奏楽部 会場: 川内萩ホール
14:30～ 17:45	第42回大会公開シンポジウム(共催:東北大学大学院情報科学研究科) 東日本大震災被災地における住民の意向把握とその課題 第一部 基調講演「東日本大震災における政治の使命」 講師: 調整中 第二部 東日本大震災被災地における住民の意向の把握とその課題 コーディネータ: 河村和徳(東北大学) パネラー: 郷内俊一氏(仙台市)・大江秀則氏(河北新報)・ 石川俊之氏(サーベイリサーチセンター) コメンテーター: 後藤心平氏(FM仙台) 会場: 川内萩ホール
18:00～ 20:00	懇親会 会場: 川内萩ホール

9月5日(金)							
	第1会場 C101教室	第2会場 C105教室	第3会場 C106教室	第4会場 C201教室	第5会場 C205教室	第6会場 C206教室	第7会場 C200教室
9:30～ 11:30	特別セッション	特別セッション	特別セッション	特別セッション	一般セッション	一般セッション	特別セッション
	生活環境の 安全・安心	ヒトの精神・情 動・心理行動の 医学、薬学、生 物学的基盤を解 き開く「動物モデ ル」と「発達」	選挙管理委員会 サーヴェイにみ る日本の選挙の 課題	RIによる項目反 応理論	認知・情報	経済・経営	アジア・太平洋 価値観国際比較 —文化多様体解 析 I
昼食							
12:45～ 14:45	特別セッション	特別セッション	/	特別セッション	一般セッション	一般セッション	特別セッション
	被災地サーヴェ イによる東日本 大震災の理解	患者中心医療の 実現を目指す QOL/PRO研究 のアプローチ		交互最小二乗法 のデータ解析に おける活用と新 展開	社会(2)	教育	アジア・太平洋 価値観国際比較 —文化多様体解 析 II

9月3日(水)9:30-11:30

第1会場 C101教室：特別セッション（120分）

大震災後の生活と社会意識の計量分析

司会者・オーガナイザー：村瀬洋一（立教大学社会学部）

討論者：鶴谷将彦（ひょうご震災記念21世紀研究機構）

SA1-1 何がスピード重視の復興志向に効果をもたらすのか？

— 『生活と防災についての仙北調査』を用いた性別分析結果 —

三田知実（立教大学社会学部・助教）

SA1-2 震災3年後への意識変化

— 岩手県大船渡市におけるパネル調査より —

阿部晃士（山形大学人文学部）

SA1-3 被災地における精神面での健康状態を左右する要因について

— 岩手県山田町大沢地区仮設住宅住民調査を中心に

麦倉 哲（岩手大学）・高松洋子（岩手大学）・畠 正機（岩手大学）

第2会場 C105教室：一般セッション（80分）

医学

司会者：下川敏雄（山梨大学大学院医学工学総合研究部）

CB1-1 医学科，看護学科入学生のパーソナリティ特性

～過去8年の調査から～

安田 晃（島根大学医学部医療情報学講座）・平野章二（島根大学医学部医療情報学講座）・關 真美（島根大学医学部医療情報学講座）・津本周作（島根大学医学部医療情報学講座）

CB1-2 連続な bounded outcome score の処置前後変化解析のための2変量反応モデル

大山哲司（大分大学医学部）・須崎友紀（大阪大学医学部附属病院）・江島伸興（大分大学医学部）

CB1-3 救命救急医療情報システムから得られる年次データの所要時間分析

櫻井瑛一（独立行政法人産業技術総合研究所サービス工学研究センター）・本村陽一（独立行政法人産業技術総合研究所サービス工学研究センター）・山田クリス孝介（佐賀大学医学部）・阪本雄一郎（佐賀大学医学部）

CB1-4 適応的ステップ関数回帰法に基づく部分分布ハザードの統計的推測

下川敏雄（山梨大学大学院医学工学総合研究部）

第3会場 C106教室：一般セッション（120分）

心理

司会者：真鍋一史（青山学院大学総合文化政策学部）

CC1-1 アンケート調査からみるユーザー意識分析

谷川未沙樹（静岡大学工学研究科）・朝日弓未（静岡大学工学研究科）

CC1-2 完全単純構造を得るための主クラスター成分分析の新しい導出とResamplingによる確認的分析

村上 隆（中京大学現代社会学部）

CC1-3 心理尺度における項目の位置と中間選択

増田真也（慶応義塾大学看護医療学部）・坂上貴之（慶応義塾大学文学部）

CC1-4 評定尺度から計算される相関係数の困った性質

椎名乾平（早稲田大学）・上田卓司（早稲田大学）・久保沙織（早稲田大学）

CC1-5 ストーカー相談記録の形態素解析と加害に影響する要因

— 男女間トラブルとその対処に関する研究（3） —

島田貴仁（科学警察研究所犯罪行動科学部）・伊原直子（千葉県警察本部科学捜査研究所）

CC1-6 価値観の研究の方法論的な発展

— GuttmanからSchwartzへ —

真鍋一史（青山学院大学総合文化政策学部）

第4会場 C201教室：特別セッション（120分）

非対称データの解析（1）

オーガナイザー：千野直仁（愛知学院大学心身科学部）

オーガナイザー・司会者：岡太彬訓（多摩大学大学院経営情報学研究科）

討論者：足立浩平（大阪大学人間科学研究科）

SD1-1 A general non-Newtonian n-body problem and dynamical scenarios of solutions

Naohito Chino (Faculty of Psychological & Physical Science, Aichi Gakuin University)

SD1-2 非対称(非)類似度データに対するk-medoids法と制約付きMDSの同時分析法について

谷岡健資（同志社大学大学院文化情報学研究科）・宿久 洋（同志社大学文化情報学部）

SD1-3 疎な非対称データのための分析手法の提案

今泉 忠（多摩大学経営情報学部）

第5会場 C205教室：一般セッション（120分）

数学・統計（1）

司会者：岡本安晴（日本女子大）

CE1-1 縮約空間における外乱個体の検知法

高橋 諒（大阪大学大学院人間科学研究科）

CE1-2 PARAFACの拡張

— 成分リンク行列の置換を許す方法 —

山口奈津実（大阪大学人間科学部）・足立浩平（大阪大学人間科学部）

CE1-3 重複クラスター分析法を用いたマーケティングデータの分析とその課題

横山 暁（帝京大学経済学部経営学科）

CE1-4 項目反応理論における予測分布の適用

佐藤貴彦（株式会社タクミンフォメーションテクノロジー）・及川久遠（西日本工業大学工学部）・下川朝有（東京理科大学大学院理学研究科）・宮岡悦良（東京理科大学理学部）

CE1-5 連続・離散変換：非線形回帰と数量化

馬場康維（統計数理研究所）・馬場恵美子（日本大学理工学部）

CE1-6 2段数量化分析法

Two-step analysis with unified quantification

岡本安晴（日本女子大学人間社会学部）

第7会場 C200教室：特別セッション（120分）

顧客を開発するマーケティング1

オーガナイザー・司会者：中山厚穂（首都大学東京大学院社会科学研究科）

司会者・討論者：朝野熙彦（中央大学大学院）

SG1-1 購買データを用いたロイヤルカスタマー分析

山川義介（株式会社ALBERT／明治大学大学院グローバル・ビジネス研究科）

SG1-2 WAICを用いたモデル選択で構築された状態空間モデルによる広告効果分析

今井 徹（株式会社ALBERT／総合研究大学院大学複合科学研究科）

SG1-3 Twitter上のコミュニケーション内容と販売実績の関連性を考慮した顧客開発施策

鶴見裕之（横浜国立大学大学院国際社会科学研究院）・増田純也（株式会社インタージ）・中山厚穂（首都大学東京大学院社会科学研究科）

SG1-4 大規模データのクラスタリング

クラスタ中心を再計算しない非階層的クラスタリング

出口慎二（データエクスプローリング）・中山厚穂（首都大学東京大学院社会科学研究科経営学専攻）・高崎祐哉（カスタマー・コミュニケーションズ株式会社）

SG1-5 顧客開発の為に消費者理解とセグメンテーション

広告・コミュニケーションへの応用事例

村山幹朗（株式会社コレクシア）

SG1-6 院外心肺停止データ解析の落とし穴

— 社会復帰不可から見えてくるもの —

田久浩志（国土館大学体育学部スポーツ医科学科）・田中秀治（国土館大学体育学部スポーツ医科学科）

9月3日(水)13:00-15:00

第1会場 C101教室：特別セッション（120分）

看護職志望者の適性と大学入試

オーガナイザー・司会者：西川浩昭（静岡県立大学看護学部）

SA2-1 看護学部新入生の進路決定について

西川浩昭（静岡県立大学看護学部）

SA2-2 高校生における「看護系人気」の背景事情

アドミッションポリシーと学習履歴の断層

倉元直樹（東北大学高度教養教育・学生支援機構）

SA2-3 大卒・社会人経験者に対する看護基礎教育を考える

奥 裕美（聖路加国際大学・看護学部）

SA2-4 歴史に学ぶ看護職教育のカリキュラムポリシー

産婆の教育課程から

小山田信子（東北大学大学院医学系研究科保健学専攻）

第2会場 C105教室：特別セッション（120分）

犯罪行動の計量

オーガナイザー・司会者：丸山久美子（聖学院大学人間福祉学部）

オーガナイザー：森本栄一（株式会社ビデオリサーチ）

討論者：上原哲太郎（立命館大学）

SB2-1 多重対応分析を用いた事件リンク分析の試み

横田賀英子（科学警察研究所）・和智妙子（科学警察研究所）・大塚祐輔（科学警察研究所）・小野修一（科学警察研究所）・平間一樹（科学警察研究所）・渡邊和美（科学警察研究所）

SB2-2 サイバー犯罪における追跡可能性と「不可能性」

上原哲太郎（立命館大学）・奥村晴彦（三重大学）・森本栄一（株式会社ビデオリサーチ）

SB2-3 特殊詐欺の実態把握

— オレオレ詐欺の場合 —

丸山久美子（聖学院大学）・森本栄一（株式会社ビデオリサーチ）

- SB2-4 サイバーインテリジェンスに関する諸問題
丸山久美子（聖学院大学名誉教授）

第3会場 C106 教室：特別セッション（120分）
「日本人の国民性第13次全国調査」の成果と課題

- オーガナイザー・司会者：前田忠彦（統計数理研究所）
オーガナイザー：中村 隆（統計数理研究所）
- SC2-1 「日本人の国民性第13次全国調査」の設計と実施概要
前田忠彦（統計数理研究所データ科学研究系）・中村 隆（統計数理研究所データ科学研究系）
- SC2-2 「日本人の国民性第13次全国調査」の主要な結果
中村 隆（統計数理研究所データ科学研究系／調査科学研究センター）・前田忠彦（統計数理研究所データ科学研究系／調査科学研究センター）
- SC2-3 「日本人の国民性調査」からみた信頼の意味とその時代的変遷
稲垣佑典（統計数理研究所調査科学研究センター）・前田忠彦（統計数理研究所データ科学研究系）・中村 隆（統計数理研究所データ科学研究系）
- SC2-4 努力は本当に報われるのか？
—「日本人の国民性調査」第13次全国調査結果—
朴 堯星（統計数理研究所）
- SC2-5 国民性調査における伝統的意識項目の回答の変化
— 宗教的な心に関する項目を中心に —
林 文（統計数理研究所）・中村 隆（統計数理研究所）

第4会場 C201 教室：特別セッション（120分）
非対称データの解析（2）

- オーガナイザー・司会者：千野直仁（愛知学院大学心身科学部）
オーガナイザー：岡太彬訓（多摩大学大学院経営情報学研究科）
討論者：藤澤隆史（福井大学こどものこころの発達研究センター）
- SD2-1 多層データの三次元モデルについて
小杉考司（山口大学教育学部）・林 幸史（大阪国際大学人間科学部）
- SD2-2 対数線形モデルを用いた2相3元非対称MDSについて
土田 潤（同志社大学大学院文化情報学研究科）・宿久 洋（同志社大学文化情報学部）
- SD2-3 ブランドスイッチングと商品の特性
岡太彬訓（多摩大学大学院）・鶴見裕之（横浜国立大学大学院国際社会科学研究院）

第5会場 C205教室：一般セッション（120分）

数学・統計（2）

司会者：山本倫生（京都大学）

- CE2-1 SSHアンケートの可視化による生徒のSSH活動への興味・関心の分析
山田実俊（東海大学大学院理学研究科）・山本義郎（東海大学理学部）
- CE2-2 正規分布で学習データの生起確率を近似する機械学習法の提案
三原隆義（岡山理科大学大学院総合情報研究科情報科学専攻）・椎名広光（岡山理科大学総合情報学部情報科学科）・柳貴久男（岡山理科大学総合情報学部情報科学科）
- CE2-3 一般化線形モデルにおける説明変数の貢献度評価法
江島伸興（大分大学医学部）・田畑 稔（大阪府立大学工学部）
- CE2-4 大量欠損データの探索的因子分析
— 大規模Webアンケートデータの統計解析 —
狩野 裕（大阪大学大学院基礎工学研究科）・廣瀬 慧（大阪大学大学院基礎工学研究科）・今田美幸（NTT未来ねっと研究所）・松尾真人（NTT未来ねっと研究所）
- CE2-5 Inferring Longitudinal Changes and Relations from Multivariate Cross-sectional Data
A Time-invariant Score and Two-stage Multiple Imputation
Satoshi Usami (Faculty of Human Sciences, Department of Psychology, University of Tsukuba)
- CE2-6 多変量カテゴリカルデータに対する低次元空間上でのクラスター構造の探索
山本倫生（京都大学大学院医学研究科）・林 賢一（大阪大学大学院医学系研究科）

第7会場 C200教室：特別セッション（120分）

顧客を開発するマーケティング2

オーガナイザー・司会者：中山厚穂（首都大学東京大学院社会科学研究科）

司会者・討論者：朝野熙彦（中央大学大学院）

- SG2-1 大学におけるGrowth Hackerの要件についての一考察
就実大学経営学部を事例として
林 俊克（就実大学経営学部）・大倉 健（就実大学経営学部）
- SG2-2 新設学部をマーケティングする
：大学ビジネスの特性と顧客開発
大倉 健（就実大学経営学部経営学科）
- SG2-3 順序選好を用いた量的と質的による商品評価手法の提案
井上勝雄（広島国際大学心理科学部）・濱松雄希（GMOリサーチ(株)）

- SG2-4 デザイン思考に基づく共創マーケティングの実践と考察
土田尚弘 ((株)日本リサーチセンター)・安藤昌也 (千葉工業大学工学部デザイン科学科)・風間洋介 ((株)日本リサーチセンター)・廣澤伸郎 ((株)日本リサーチセンター)・小口 裕 ((株)日本リサーチセンター)・久米幸子 ((株)日本リサーチセンター)
- SG2-5 Web 調査による集合知創出とアイデア開発支援
小野 滋 (株式会社インサイト・ファクトリー)

9月3日(水) 15:15-17:15

第1会場 C101 教室：特別セッション (120分)
震災復興における民間支援の役割に関する実証分析：サーベイデータを用いた計量的アプローチ

オーガナイザー・司会者：山内直人 (大阪大学大学院国際公共政策研究科)
討論者：奥山尚子 (神戸大学)・石田 祐 (国立明石高等専門学校)・川脇康生 (国際復興支援プラットフォーム)・岡田 彩 (同志社大学)

- SA3-1 災害復興と活動支援
— 寄付とボランティア活動をめぐる行動に着目して —
石田 祐 (国立高等専門学校機構明石高専)
- SA3-2 NPOによる震災後の情報発信
ウェブ調査によるデータ分析
岡田 彩 (同志社大学政策学部)
- SA3-3 支援・受援とソーシャル・キャピタル
東日本大震災被災地調査に基づく計量分析
川脇康生 (兵庫県)
- SA3-4 災害復興研究における計量分析の課題と展望
民間支援による災害救援・復興活動の研究調査より
奥山尚子 (神戸大学経済学研究科)

第2会場 C105 教室：特別セッション (120分)
データサイエンスの現状

オーガナイザー・司会者：丸山久美子 (聖学院大学名誉教授)
討論者：木下富雄 (国際高等研究所、京都大学名誉教授)
オーガナイザー：大隅 昇 (統計数理研究所名誉教授)・森本栄一 (株式会社ビデオリサーチ)

SB3-1 データサイエンスの動向
馬場康維 (統計数理研究所)

- SB3-2 統計的「裁判」としてのデータサイエンス
～適切な公共政策判断のために～
藤井 聡（京都大学大学院工学研究科）
- SB3-3 Guttmanのデータ分析の新しい展開
真鍋一史（青山学院大学総合文化政策学部）
- SB3-4 データサイエンスとその普及
～ビッグデータ時代における展開～
林 篤裕（九州大学基幹教育院）

第3会場 C106教室：一般セッション（100分）
社会（1）

- 司会者：広田すみれ（東京都市大学メディア情報学部 社会メディア学科）
- CC3-1 自由記述文章の分析による購入意向調査
高橋由希子（静岡大学大学院工学研究科）・朝日弓未（静岡大学工学研究科）
- CC3-2 東日本大震災に係る風評被害の現状調査（1）
科研費研究による2014年度の経過報告
渋谷和彦（情報・システム研究機構）
- CC3-3 援助に関する情報提供は日本人のODAへの態度を変えるか
単盲検RCTによる検証
三上 了（政策研究大学院大学政策研究センター）
- CC3-4 重複クラスタリングによる地理空間データ表現
阪神・淡路大震災に関する神戸市東灘区の小地域分析
辻 光宏（関西大学総合情報学部）・影山 大（関西大学総合情報学部）
- CC3-5 レストランクチコミサイトにおける評価の数・高さと思意思決定の関係
広田すみれ（東京都市大学メディア情報学部）

第4会場 C201教室：特別セッション（120分）
統計教育における「新しい学び」の展開

- オーガナイザー・司会者：竹内光悦（実践女子大学人間社会学部）
- SD3-1 大学生のデータ分析力と課題
柳沢文敬（株式会社ベネッセコーポレーションアセスメント研究開発室）
- SD3-2 JMOOC「統計学講座」の開発
中山厚穂（首都大学東京大学院）・下川敏雄（山梨大学大学院）・酒折文武（中央大学大学院）・竹村彰通（東京大学大学院）
- SD3-3 MOOCにおける統計教育
櫻井尚子（東京情報大学総合情報学部）

第5会場 C205教室：特別セッション（120分）

文化の測定方法の多様なあり方：定量的手法と定性的手法の活用

オーガナイザー：木村通治（統計数理研究所 共同利用研究員）

司会者：繁樹算男（帝京大学文学部心理学科）

討論者：岡太彬訓（多摩大学大学院）

SE3-1 POSAによる文化の質と量は融合できるか？

木村通治（統計数理研究所・共同利用研究員）

SE3-2 TESOLにおけるエスのグラフィーの有効性と必要性

木村美由紀（東京慈恵会医科大学）

SE3-3 地域での価値観の定性的測定と数量化

竹村和久（早稲田大学文学学術院）・竹内潤子（早稲田大学大学院文学研究科）・今関仁智（早稲田大学大学院文学研究科）・玉利祐樹（早稲田大学文学学術院／東京大学医学部附属病院）・井出野尚（早稲田大学文学学術院）

SE3-4 日・米・中におけるいじめ比較

— 自由書き集計 —

植木 武（共立女子短期大学）・石橋義永（共立女子短期大学生生活科学科）・吉野諒三（統計数理研究所）・J. Torquati（ネブラスカ大学リンカーン校 College of Education & Human Sciences）・R. Tamashiro（ウェブスター大学）・R. Edmondson（ハワイ大学ホノルルコミュニティカレッジ）・張 正軍（寧波大学外語学院）

SE3-5 美術研究における「形」の定量的分析の問題点

— どのようなモノサシで、何を測るか —

村上征勝（同志社大学文化情報学部）

第7会場 C200教室：一般セッション（120分）

マーケティング

司会者：猪狩良介（(株)ビデオリサーチコミュニケーション事業推進部）

CG3-1 若者のケータイ利用に関するライフスタイル・アプローチ（1）

— LINE 利用についての関与とその特徴 —

尾仲秀敏（NTTドコモモバイル社会研究所）・安孫子友祐（NTTドコモモバイル社会研究所）・鮎戸 弘（NTTドコモモバイル社会研究所）

CG3-2 若者のケータイ利用に関するライフスタイル・アプローチ（2）

— コミュニケーションメディアの選好性 —

安孫子友祐（NTTドコモモバイル社会研究所）・尾仲秀敏（NTTドコモモバイル社会研究所）・鮎戸 弘（NTTドコモモバイル社会研究所）

CG3-3 ネットワーク自己相関モデルにおけるWeight Matrixの直接推定

長瀬真利雄（筑波大学大学院ビジネス科学研究科）・尾崎幸謙（筑波大学大学院ビジネス科学研究科）

- CG3-4 PLSAが抽出した潜在クラス説明モデルによる確率的顧客行動モデリング
川島健佑（東京工業大学総合理工学研究科知能システム科学専攻）・吉田 真（東京工業大学総合理工学研究科知能システム科学専攻）・本村陽一（東京工業大学総合理工学研究科知能システム科学専攻／独立行政法人産業技術総合研究所サービス工学研究センター）
- CG3-5 評価傾向の変動を許容する商品選好モデルを用いたメリハリ消費傾向の分析
藤田真理奈（日立製作所）・相蘭敏子（日立製作所）・荒 宏視（日立製作所）
- CG3-6 購買プロセスにおけるメディアミックス広告効果の推定
猪狩良介（株式会社ビデオリサーチ）・河原達也（株式会社ビデオリサーチ）

9月5日(金)9:30-11:30

第1会場 C101 教室：特別セッション（120分）

生活環境の安全・安心

オーガナイザー・司会者：小島隆矢（早稲田大学人間科学学術院）

- SA4-1 地域安全マップ作成が住民の安全安心意識に与える影響
重根美香（明治大学理工学部）・小島隆矢（早稲田大学人間科学学術院）・若林直子（生活環境工房あくと）・山本俊哉（明治大学新領域創造専攻）
- SA4-2 福島原発事故による県外避難者の住環境に関する研究
— 埼玉県と東京都内に避難中の福島県民世帯を対象にして —
石川則子（早稲田大学人間科学学術院）・辻内琢也（早稲田大学人間科学学術院）・増田和高（早稲田大学人間科学学術院）・小島隆矢（早稲田大学人間科学学術院）
- SA4-3 東京都住民の防災意識に関する約20年間の変遷
— 「阪神淡路大震災」以前から「東日本大震災」後の現在まで —
若林直子（株式会社生活環境工房あくと）・小島隆矢（早稲田大学人間科学学術院）
- SA4-4 防災啓発における恐怖喚起情報の効果に関する研究
— 2010年大学生および2014年東京都居住者に対する実験的調査 —
小島隆矢（早稲田大学人間科学学術院）・若林直子（株式会社生活環境工房あくと）・伊丹弘美（早稲田大学人間科学学術院）
- SA4-5 自転車のツーロック行動の継続に影響する要因
脅威アピールによる犯罪予防行動の促進（5）
島田貴仁（科学警察研究所犯罪行動科学部）・荒井崇史（追手門学院大学心理学部）

第2会場 C105教室：特別セッション（120分）

ヒトの精神・情動・心理行動の医学、薬学、生物学的基盤を解き開く「動物モデル」と「発達」

オーガナイザー・司会者：小柴満美子（埼玉医科大学医学部）

オーガナイザー・司会者・討論者：吉岡充弘（北海道大学）

司会者・討論者：山内秀雄（埼玉医科大学）

オーガナイザー：岸野洋久（東京大学）

SB4-1 疫学的事実に基づいた自閉症モデル動物の行動計量学的検討

大河原剛（三重大学大学院医学系研究科発生再生医学）・江藤みちる（三重大学大学院医学系研究科発生再生医学）・成田正明（三重大学大学院医学系研究科発生再生医学）

SB4-2 疾患モデルマウスを用いた精神疾患の病態機序解析

橋本 均（大阪大学大学院薬学研究科神経薬理学分野／附属創薬センターiPS脳神経毒性プロジェクト／大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科附属子どものこころの発達研究センター動物モデル解析部門）

SB4-3 児童青年期におけるセロトニン再取り込み阻害薬投与と衝動的行動の関係

— 動物モデルを用いて —

大村 優（北海道大学大学院医学研究科神経薬理学分野）・笹森 瞳（北海道大学大学院医学研究科神経薬理学分野）・吉岡充弘（北海道大学大学院医学研究科神経薬理学分野）

SB4-4 温熱環境や社会環境依存的な霊長類心理リズム発達

狩野源太（東京農工大学工学部／埼玉医科大学小児科／埼玉医科大学生化学）・岸野洋久（東京大学農学部）・國方徹也（埼玉医科大学小児科）・山内秀雄（埼玉医科大学小児科）・中村 俊（東京農工大学工学部）・小柴満美子（東京農工大学工学部／埼玉医科大学小児科／埼玉医科大学生化学）

SB4-5 スマートフォンセンサを用いた作業者の心理行動解析

三村喬生（国立精神・神経医療研究センター微細構造研究部）・岸野洋久（東京大学農学部）・中村 俊（東京農工大学工学部）・小柴満美子（東京農工大学工学部／埼玉医科大学医学部）

SB4-6 抗重力行動発達と新生児脳MRI・血液学相関「食育＋社会療育」モデル

— ヒト胎児-乳児発達の臨床情報分析と保育支援動物モデルの提言 —

小柴満美子（埼玉医科大学医学部／東京大学農学部／国立精神・神経医療研究センター神経研究所）・笥 紘子（埼玉医科大学医学部）・本多正和（埼玉医科大学医学部）・狩野源太（埼玉医科大学医学部／東京大学農学部）・三村喬生（東京大学農学部／国立精神・神経医療研究センター神経研究所）・岸野洋久（東京大学農学部）・國方徹也（埼玉医科大学医学部）・山内秀雄（埼玉医科大学医学部）

第3会場 C106教室：特別セッション（120分）
選挙管理委員会サーヴェイにみる日本の選挙の課題

オーガナイザー・司会者：河村和徳（東北大学大学院情報科学研究科）

討論者：森脇俊雅（関西学院大学）

SC4-1 市区町村選管の危機管理

選管サーヴェイからみえるもの

河村和徳（東北大学大学院情報科学研究科）

SC4-2 選挙管理への信頼の分析

善教将大（関西学院大学法学部）

SC4-3 選挙管理機関とその政治性

選挙管理委員会サーヴェイを用いた分析

岡本哲和（関西大学政策創造学部）

第4会場 C201教室：特別セッション（120分）
Rによる項目反応理論

オーガナイザー・司会者・討論者：山田剛史（岡山大学大学院教育学研究科）

オーガナイザー・討論者：加藤健太郎（ベネッセコーポレーション）・川端一光（明治学院大学）

討論者：熊谷龍一（東北大学）

SD4-1 Rによる項目反応理論

Rを活用したIRTの教育

山田剛史（岡山大学大学院教育学研究科）・加藤健太郎（株式会社ベネッセコーポレーション）

SD4-2 IRTに基づくテスト開発実務とRの利用

加藤健太郎（株式会社ベネッセコーポレーション）

SD4-3 Rによるテストデータハンドリング入門

— 大規模公開データにおける実践例 —

川端一光（明治学院大学心理学部心理学科）

第5会場 C205教室：一般セッション（120分）
認知・情報

司会者：船田眞里子（白鷗大学）

CE4-1 核配列の零要素数を制約したTucker2主成分分析

池本大樹（大阪大学大学院人間科学研究科）・足立浩平（大阪大学大学院人間科学研究科）

- CE4-2 Comparative Analysis on Sensitivity to Environmental Change in East Asia
Yanyan CHEN (Graduate School of Culture and Information Science, Doshisha University)・Yuejun ZHENG (Graduate School of Culture and Information Science, Doshisha University)
- CE4-3 計算課題と暗記課題における事象関連電位の特徴値と正答率との関係
渋川美紀 (白鷗大学教育学部)・船田眞里子 (白鷗大学経営学部)
- CE4-4 視覚情報と言語情報の対応づけにおける言語モデルの転移学習
麻生英樹 (産業技術総合研究所)・小林一郎 (お茶の水女子大学大学院)
- CE4-5 SALoT マップ法による集合知的景観イメージの第三者による再構成
— 他人の感じた印象はどの程度共感されるか —
大森 宏 (東京大学大学院農学生命科学研究科)・羽生和紀 (日本大学文理学部)・山下雅子 (東京有明医療大学看護学部)
- CE4-6 複数頂点合成電位からの頂点電位の抽出法
— 事象関連電位を用いて —
船田眞里子 (白鷗大学経営学部)・船田 忠 (立教大学理学部)・渋川美紀 (白鷗大学教育学部)

第6会場 C206 教室：一般セッション (100分)
経済・経営

司会者：尾崎幸謙 (筑波大学)

- CF4-1 株価相関ネットワークの経年変化
新井優太 (新潟大学大学院自然科学研究科)・伊藤 新 (新潟大学大学院自然科学研究科)・吉川丈夫 (新潟大学大学院自然科学研究科)・家富 洋 (新潟大学理学部)
- CF4-2 SINGLE 法による勤労者世帯支出構造の変化点の検出
「家計調査」月次支出額データを利用して
橋本紀子 (関西大学経済学部)・荒木孝治 (関西大学商学部)
- CF4-3 ロボティック遊具を用いた地域イベントにおける利用者行動の計測と賑わいの活性化
善甫啓一 (筑波大学システム情報系／産業技術総合研究所サービス工学研究センター)・北村光司 (産業技術総合研究所デジタルヒューマン研究センター)・西田佳史 (産業技術総合研究所デジタルヒューマン研究センター)・本村陽一 (産業技術総合研究所サービス工学研究センター／産業技術総合研究所デジタルヒューマン研究センター)
- CF4-4 震災時に受けた経験の相違が幸福度に与える影響
高橋義明 (筑波大学システム情報系)
- CF4-5 中小企業の事業再生スキームに影響を与える要因
木村俊之 (中小企業再生支援全国本部)・尾崎幸謙 (筑波大学大学院ビジネス科学研究科)

第7会場 C200 教室：特別セッション（120分）

アジア・太平洋価値観国際比較---文化多様体解析I

オーガナイザー・司会者：吉野諒三（統計数理研究所データ科学研究系）

SG4-1 アジア・太平洋価値観国際比較

— 信頼感の文化多様体解析 —

吉野諒三（統計数理研究所・調査科学研究センター／総合大学院大学・複合科学研究科・統計学専攻）

SG4-2 Well-beingとsocial capitalの国際比較

山岡和枝（帝京大学大学院公衆衛生学研究科）・吉野諒三（統計数理研究所調査科学研究センター）

SG4-3 多言語社会での社会調査における留意点

— シンガポール及びインド調査の比較検討 —

藤田泰昌（長崎大学）・吉野諒三（統計数理研究所）

SG4-4 主観的幸福度の実態と影響要因

— アジア・太平洋価値観の国際比較を中心に —

鄭 躍軍（同志社大学大学院文化情報学研究科）

SG4-5 国際比較調査にて特定国で特徴的な回答となる変数

— アジア・太平洋価値観国際比較調査の単純集計解釈総括に向けて —

二階堂晃祐（統計数理研究所）

SG4-6 アジア・太平洋地域の非営利組織に対する信頼

— 無回答割合と信頼の構造についての国際比較 —

松本 渉（関西大学総合情報学部）

9月5日(金) 12:45-14:45

第1会場 C101 教室：特別セッション（120分）

被災地サーヴェイによる東日本大震災の理解

オーガナイザー・司会者：河村和徳（東北大学大学院情報科学研究科）

討論者：善教将大（関西学院大学）

SA5-1 東日本大震災における被災者意識の多様性と政治意識

— 2011年仙台市調査より —

福井英次郎（慶應義塾大学ジャン・モネEU研究センター）・岡田陽介（慶應義塾大学法学部）

SA5-2 東日本大震災と自治体行政のシステム

被災自治体職員アンケート調査の概要と展望

河合晃一（東北大学教育学研究科）

- SA5-3 仮設住宅自治会長調査から考える東日本大震災
石巻市の団地代表者に対する質問紙調査を用いて
吉良洋輔（日本学術振興会／東京工業大学社会理工学研究科）

第2会場 C105教室：特別セッション（120分）
患者中心医療の実現を目指すQOL/PRO研究のアプローチ

オーガナイザー・討論者：宮崎貴久子（京都大学大学院医学研究科）・内藤真理子（名古屋大学大学院医学系研究科）

討論者：鈴鴨よしみ（東北大学大学院医学系研究科）・下妻晃二郎（立命館大学生命科学部）・白岩 健（国立保健医療科学院）

司会者：齋藤信也（岡山大学保健学研究科）

SB5-1 QOL/PRO研究の歴史と概観

下妻晃二郎（立命館大学生命科学部生命医科学科）

SB5-2 QOL/PROスコアの臨床で意味がある最小重要差

MID (Minimal Important Difference)

宮崎貴久子（京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野）

SB5-3 QOL/PRO評価におけるレスポンスシフト

鈴鴨よしみ（東北大学大学院医学系研究科）

SB5-4 研究の実際：口腔関連QOL/PROと疫学

内藤真理子（名古屋大学大学院医学系研究科予防医学）

SB5-5 インデックス型QOL尺度と医療経済評価について

白岩 健（国立保健医療科学院医療・福祉サービス研究部）

第4会場 C201教室：特別セッション（120分）
交互最小二乗法のデータ解析における活用と新展開

オーガナイザー・司会者：森 裕一（岡山理科大学総合情報学部）

司会者：飯塚誠也（岡山大学アドミッションセンター）

討論者：足立浩平（大阪大学人間科学研究科）・宿久 洋（同志社大学文化情報学部）

SD5-1 非計量TUCKALS

数量化，単調回帰，三相主成分分析の交互反復

中村裕子（大阪大学人間科学部）

SD5-2 クラスタリングを伴う母数因子分析の交互反復解法

宇野光平（大阪大学人間科学部）・足立浩平（大阪大学人間科学部）

SD5-3 2変量群の関係を考慮した主成分分析と解のスパース推定

有重文平（同志社大学大学院文化情報学研究科）・宿久 洋（同志社大学文化情報学部）

- SD5-4 連続値の多値シンボリック変数に対するRKM法について
阿部寛康（同志社大学大学院文化情報学研究科）・谷岡健資（同志社大学大学院文化情報学研究科）・宿久 洋（同志社大学文化情報学部）
- SD5-5 交互最小二乗法の加速化
森 裕一（岡山理科大学総合情報学部）・黒田正博（岡山理科大学総合情報学部）・飯塚誠也（岡山大学アドミッションセンター）・榊原道夫（岡山理科大学総合情報学部）

**第5会場 C205 教室：一般セッション（120分）
社会（2）**

司会者：山田 茂（国土館大学）

- CE5-1 質問紙調査を用いた商店街とショッピングモール利用行動の比較分析
吉元涼介（筑波大学大学院図書館情報メディア研究科）・芳鐘冬樹（筑波大学図書館情報メディア系）・鈴木崇史（東洋大学社会学部）
- CE5-2 人々の電源選択に関する意識の現状
— 福島第一原子力発電所事故から2年半後 —
北田淳子（原子力安全システム研究所（INSS））
- CE5-3 郵送調査における代理回答分析と有効回答率の再定義
～内閣府の郵送世論調査の結果から～
花田雄太郎（内閣府大臣官房政府広報室）・仲田海人（一般社団法人中央調査社）・佐藤 寧（株式会社日経リサーチ）
- CE5-4 山梨県におけるNPO法人の持続意識に関する調査
王 娜（山梨大学大学院医学工学総合教育部）・下川敏雄（山梨大学大学院医学工学総合研究部）・北村眞一（山梨大学大学院医学工学総合研究部）・大山 勲（山梨大学大学院医学工学総合研究部）
- CE5-5 科学研究所来場者の展示見学行動と文化資本の関連に関する行動計量的研究
加藤直子（茨城大学農学部）・前田忠彦（統計数理研究所データ科学研究系）
- CE5-6 継続意識調査の年齢別回収率の動向について
山田 茂（国土館大学政経学部）

**第6会場 C206 教室：一般セッション（100分）
教育**

司会者：大津起夫（大学入試センター研究開発部）

- CF5-1 多値型IRTの予測量の近似について
森 一将（東京大学大学院総合文化研究科）
- CF5-2 職業イメージのグラフィカル表現とキャリア選択への応用
大森拓哉（多摩大学経営情報学部）
- CF5-3 選抜における潜在ランク理論を利用した事後配点設定
橋本貴充（大学入試センター研究開発部）

- CF5-4 項目反応理論における推定された項目パラメータを用いた能力の推定量の漸近キュムラント
小笠原春彦（小樽商科大学商学部）
- CF5-5 センター試験における科目選択形態別の得点分布
— 非線形因子分析による比較 —
大津起夫（大学入試センター研究開発部）

第7会場 C200 教室：特別セッション（120分）
アジア・太平洋価値観国際比較---文化多様体解析 II

オーガナイザー・司会者：吉野諒三（統計数理研究所データ科学研究系）

- SG5-1 調査データに表れる生きがいとソーシャル・サポート
— 「アジア太平洋価値観国際比較調査（APVS）」の結果から —
朴 堯星（統計数理研究所・調査科学研究センター）・吉野諒三（統計数理研究所・調査科学研究センター）
- SG5-2 ベトナムの「宗教」と「信仰」
— アジア太平洋価値観国際比較・ベトナム2013調査 —
服部浩昌（統計数理研究所調査科学研究センター）
- SG5-3 アジア・太平洋価値観国際比較
— 社会的参画の国際比較からみる「日本的な政治参加」 —
富永京子（統計数理研究所・外来研究員／日本学術振興会特別研究員（PD, 上智大学））・吉野諒三（統計数理研究所・調査科学研究センター／総合大学院大学）
- SG5-4 南北ベトナム人の社会意識と価値観の相違
アジア太平洋比較調査データによる比較分析
芝井清久（統計数理研究所調査科学研究センター）
- SG5-5 地域社会における宗教的感情とソーシャル・キャピタル
角田弘子（日本ウェルネススポーツ大学スポーツプロモーション学部）・林 文（統計数理研究所・調査科学研究センター）・吉野諒三（統計数理研究所・調査科学研究センター）

日本行動計量学会第 42 回大会

主催: 日本行動計量学会第 42 回大会実行委員会

共催: 東北大学大学院文学研究科

東北大学大学院情報科学研究科(公開シンポジウム)

於: 東北大学川内北キャンパス

東北大学百周年記念会館 川内萩ホール(川内南キャンパス)

開催日: 2014 年 9 月 2 日～5 日

○ 実行委員会

大会実行委員長

木村邦博(東北大学)

実行委員

倉元直樹(東北大学)副委員長

熊谷龍一(東北大学)事務局長

河村和徳(東北大学)

菊地賢一(東邦大学)

村木英治(東北大学)

鈴嶋よしみ(東北大学)

○ 協賛(2014 年 7 月 7 日現在)

株式会社 NTT データ 数理システム

公益財団法人 日本英語検定協会

株式会社 教育測定研究所

株式会社 北大路書房

一般社団法人 統計質保証推進協会

一般社団法人 社会調査協会

○ コンベンション開催助成(予定)

公益財団法人 仙台観光コンベンション協会

編集: 日本行動計量学会第 42 回大会実行委員会

発行: 日本行動計量学会